

令和2年度事業報告

1 事業実績

令和2年度事業に対する実績は、下表のとおりです。

(請負)

| 項目 \ 年度 | 令和2年度 目標 | 令和2年度 実績 | 達成率 | 対前年比 |
|-----------------|-------------|-------------|-------|-------|
| 会員数 | 700人 | 625人 | 89.3% | 94.3% |
| 就業率 就業実人員/会員 | 93.0% | 83.4% | | |
| 就業実人員 | 650人 | 521人 | 80.2% | 88.0% |
| 受注件数 | 2,500件 | 2,061件 | 82.4% | 85.3% |
| 契約金額 | 244,260千円 | 204,919千円 | 83.9% | 92.2% |
| 就業延人員 | 72,000人日 | 57,372人日 | 79.7% | 89.4% |

(派遣事業)

| 項目 \ 年度 | 令和2年度 目標 | 令和2年度 実績 | 達成率 | 対前年比 |
|-----------------|-------------|-------------|--------|--------|
| 会員数 | 130人 | 133人 | 102.3% | 118.8% |
| 就業率 就業実人員/会員 | 90.0% | 81.2% | | |
| 就業実人員 | 117人 | 108人 | 92.3% | 116.1% |
| 受注件数 | 30件 | 28件 | 93.3% | 112.0% |
| 契約金額 | 40,000千円 | 45,561千円 | 113.9% | 128.0% |
| 就業延人員 | 8,500人日 | 9,530人日 | 112.1% | 112.1% |

請負の実績については、すべての項目において、前年度実績を下回る結果となり目標に達することが出来ませんでした。新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は大きく、就業実人員、受注件数、契約金額などの項目において、落ち込みが目立つ結果となりました。

一方、派遣事業については、目標には達しなかった項目もありますが、請負から派遣への切り替えが進んでおり、コロナ禍の影響を受けながらも、実績値はすべての項目において大幅に前年度を上回る結果となりました。

次年度は、一層の会員増強に努めるとともに、多くの会員の皆さまに就業の機会を提供することを重点に、達成できなかった項目について対策を講じ地域社会の様々な需要に応えていきたいと考えます。

2 事業実施状況

1) 就業機会の確保・提供

①普及啓発活動の充実

- ・「シルバーかかみがはら」を年2回発行し市内全世帯に配布するとともに、福祉センター等の公共施設にパンフレットと共に配置しました。
- ・ホームページを定期的に更新し、様々な情報を発信しました。
- ・令和2年度はコロナウイルス感染症の影響により、「桜まつり」、「福祉フェスティバル」等が中止となり、チラシの配布等による啓発活動は実施できませんでした。
- ・「12/4サロン大売出し」のチラシを配布し、多くの市民に来場していただきました。

2) 会員の増強

①広報活動の推進

会員拡大を図るため、月三回の入会説明会、福祉センター等公共施設へのチラシの設置、ホームページを活用してのセンター紹介を実施しました。

②女性会員の拡大

女性会員向けの派遣の職域の拡大、清掃作業等のワークシェアリングの推進等による就業先の確保等、受入体制の整備に努めました。また、女性部会を開催し、手作り講座、ヤクルト健康教室、市民公園ボランティア清掃等の活動を通して、女性会員同士の情報共有及び連携強化を図りました。

3) 雇用による就業機会の提供の推進

①労働者派遣事業

民間事業は、新規契約など職域を拡大することが出来ました。次年度以降も、適正就業ガイドラインに沿った事業展開に重点を置き、新規契約の開拓を図ります。

②有料職業紹介事業

今年度は、発注者からの依頼が無く実績をあげることができませんでした。

4) 安全就業の確保と適正就業の厳守

①事故発生状況

令和2年度の事故発生件数は、傷害事故は2件（対前年比2件減）でいずれも就業中、剪定及び草刈作業中での事故でした。

一方、賠償事故は4件（対前年比2件増）で草刈及び剪定作業での事故でした。

尚、重篤事故の発生はありませんでした。

次年度も、事故ゼロを目指し、会員の皆さまと共に更なる安全就業に向けた、諸施策・対策を講じていきたいと考えます。

②事業実施状況

ア 安全・適正就業委員会を5回開催しました。

イ 安全・適正就業パトロールを5回実施しました。特に危険な状況は見当たらぬ概ね良好でした。

ウ 「交通安全講習会」等各種講習会については、新型コロナウイルス感染症防止のため、開催を中止しました。

③その他

岐阜県連合会主催の「安全就業推進大会」及び「安全就業推進研修会」に委員が出席しました。

5) 就業に必要な知識や技術・技能を習得するための講習会の開催

①「子育て支援事業」の講習会

就業先の保育士を講師として招き、子育て支援事業に従事するうえでの心構え及び注意事項等について学ぶことができました。

②「サロン事業」の講習会

レジ袋有料化に伴う勉強会、コロナ対策勉強会を開催いたしました。

6) 調査研究

女性会員を対象に、就業状況・就業希望の調査をしました。

今後もこのような調査を実施し、就業機会の拡大に反映できるように努めます。

7) 社会参加活動の推進

①ボランティア活動への参加

女性部会の活動として、市民公園の清掃を7回実施し、毎回約25名の女性会員がセンターの緑のエプロンを着用し、市民公園ボランティア清掃に参加していただきました。

②各種イベントへの参加及び実施（中止）

広報委員会メンバーを中心に令和2年10月17日（土）「川と海のクリーン大作戦」にて木曾川河川敷のゴミ拾い作業を行う予定でしたが、あいにくの雨となり、雨天中止となりました。

コロナ禍に伴い「桜まつり」が中止となり、シルバーサロンの手造り作品の販売や催しによる啓発活動が実施できませんでした。

8) 財政基盤の確立

各務原市からは継続して手厚い支援をいただいているところです。次年度以降も、より一層、効率的な事業運営により経費の節減等に努めるとともに、自主財源の確保を図ってまいります。

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。

令和3年4月

公益社団法人各務原市シルバー人材センター